

あくね

広報



第 22 号

風邪なんかふぎとはせ!

アラぞうりぞ

……瀬之浦児童館……

3 月号

風邪なんか吹き飛ばせ。と市内
内藤本の瀬之浦児童館では、園児
全員に「はきがわじ」の「フタ」を
をはかせて体力つくりを行い、お
かげで、今年流行した風邪もこ
こには寄り付かず子どもたちは元気
に飛び回っています。

「このフタぞうりの健康法は、昨
年職員がテレビを見て考えたアイ
デア、さっそく部落の老人クラブ
に「ぞうりつくりをお願いしたとこ
ろ心よく引き受けてもらい昨年の
十月から実施しています。

フタぞうりの効果は①へん平足
がなおる②血液の循環が良くなる
③皮膚が強くなるなど。

子どもたちは朝「フタぞうり」
下をぬき、裸足に「ぞうり」をはいて
元気に園生活を過ごす。外に出る
時は裸足。すでに五足もはきかえ
た子供もあり、園では「フタぞう
りのおかげで体がすくなくなくな
りました。これからもうつと続けま
す。」と効果に喜ぶ声も聞かされてい
ます。

もうすぐ一年生。ぞうりぞうり
えた体力で、勉強に遊びに頑張ろ
う。

ジャパン物産(株) 丸信シャツ(株) 本市に進出

13年ぶり、操業は今年中

従業員は地元で採用

川畑市長が、市長就任以来人口増対策の一つとして積極的に進めてきた企業誘致について、このほど、千葉県と大阪府に本社をもつ二つの企業が阿久根市への進出を決定、川畑市長は、三月四日議会に企業の内容を説明し、議会の協力も得ました。



造成が始まった、ジャパン物産工場予定地

川畑市長は、過疎から脱出し、若者が定住する豊かなまちづくりを推進するため企業誘致運動を進めてきましたが、昨年この二社が県を通じて本県への進出を希望していることを知った市長は、この二社を訪問し、県や関係機関を通じて、本市へ進出していただくよう交渉を重ねてきました。両企業とも本市を訪れ立地条件などの視察をした結果、地元の熱意に加え、立地条件としても最適地であると判断し、この二社の誘致が決まったものです。



丸信シャツの工場予定地北薩学園

こんど阿久根市が誘致する企業は、千葉県松戸市に本社のあるジャパン物産株式会社、大阪府都島区に本社のある丸信シャツ株式会社の二社。

ジャパン物産株式会社は主に食肉の加工をする会社で阿久根市では牧内に工場を予定し、四千七百四十平方メートルを造成、ここに作業室、冷蔵庫など七百八十平方メートルの工場を建設。当初六十人の従業員でスタート、将来は百人をメドに操業する予定。丸信シャツ(株)はカッターシャツなどの縫製が主で、工場は湖にある現在の北薩学園阿久根高等商工校校舎跡を利用することにしており、当初は八十人の従業員で操業を開始し、将来は二百人に規模を

拡大することになっています。本市に企業が進出するのは十三年ぶり。従業員は地元から採用、今年中には操業が始まることになっており、「地元で働ける工場ができる」と期待されています。

最低賃金が改正

一日最低二千七百九円に県内の全事業所、すべての労働者に適用される鹿児島県最低賃金と、各種産業別最低賃金が改正されました。

効力発生日以降は、最低賃金未満の賃金を支払えば最低賃金法違反を問われることになりました。事業主の方々は注意してください。

最低賃金の件名	最低賃金額		効力発生日
	一般労働者	時間給労働者	
鹿児島県最低賃金	1日2,709円	1時間339円	56年11月15日
木材・木製品・家具	1日2,960円	1時間370円	56年12月28日
製菓・土石製品製造業	1日3,093円	1時間387円	56年12月31日
食料品製造業	1日2,850円	1時間357円	57年2月4日
卸売業・小売業	時給113,88円 小売業113,80円	1時間379円 1時間358円	57年2月8日
印刷・同関連産業	1日2,938円	1時間368円	57年2月11日

このほか、機械・金属製造業1日3,504円 1時間398円 電気機械器具製造業1日2,932円 1時間367円 自動車製造業1日2,843円 1時間356円 6.9月17日から27%

脇本バイパス工事進む

新田には150mの橋を架設



橋脚も完成した新田の現場

脇本地区の交通緩和をはかろうと国の事業で、昭和五十二年から工事が始まった国道389号の脇本バイパスは、早期完成を目指し、急ピッチで工事が進んでいます。宮崎神社前四百mの改良が終了、その後、一時用地買収の関係で工事が中断していましたが、昭和五十五年九月に再開され、山仁田から橋之浦西、宮崎神社を結ぶ道路もほぼ完成しました。

さき百五十mの橋を架ける工事も始まっています。山仁田から上原までのルートは昭和五十七年度に舗装が完了し、昭和五十八年度初めに使用開始の予定です。さらに国道1号と結ぶルートの工事も近く始まる予定で、全線の早期開通を目指します。

このバイパスが全線開通しますと延長五・四km、幅員十二mの二車線の県下で一番長いバイパスとしてオープンすることになります。

かごで稚ウニを育成

県下初の試み

まず5万個を投入



かごに入れられた稚ウニ

ウニの特産地として知られる本市では、ウニの資源を確保するために、昨年の五月西目漁協の佐瀬沖、高之口沖に稚ウニ二十万個を放流し、増殖に努めています。さらに、この放流事業に加え、かごに入れてウニの育成を調査しようと『中間育成養殖事業』を県の協力で進めることにし、二月十六日垂水の栽培漁業センターから運ばれたアカウニの稚ウニを地元漁協関係者がかごに入れる作業を行いました。

この計画は、栽培漁業センターで人工ふ化された殻の直径一・三mmのアカウニの稚ウニ二五万個を高之口沖と佐瀬沖に設置してあるかごに入れ、このかごを海面下二mの所につるし、体長が一mに成長するまでに約二ヵ月間中間育成ようとするもので、かごはエンドウ豆用を五十個使用し、エサは一週間おきにアオサを与えます。

こうして一ヵ月後にはこのうちの一万個は海に放流、残り四万個は大きくなるまでかごの中で成長を見るもので、この養殖計画には地元民が協力しています。

このアカウニの中間養殖事業は県内では阿久根市だけの試みで、ウニの育成が良ければ、新しいウニの増殖方法とされるだけに、県市、地元漁業関係者ではこの成果を期待しています。

誕生おめでとう

出生児	保護者	区名
清上 剛志	洋	黒之上
小浦 久美子	清一	深田
黒川 真太郎	正一	上原
大瀧 和也	一則	折口東
落 恵美子	政春	湖
松下 由美	輝男	大林
野中 雄介	優交	弓本野
大瀧 洋和	速生	上野
田中 登喜恵	生作	遠矢
本田 百合香	重廣	高之口
折 秀徳	幸三	高之口
黒崎 伸浩	美伸	中村
迫 麻奈美	正明	一段
福田 舞湖	本夫	佐海
高口 奈穂子	春雄	高之口
渡辺 宣之	久志	新町
廣田 和子	忠治	一段
荒木 竜一	俊一郎	波留
福永 隆幸	幸男	浦
川越 真美	正博	高之口
大田 誠	健次	尻無中

阿久根市の人口

住民基本台帳人口と世帯数	(3月1日 現在)
人口	30,280 (4)
男	14,145 (+2)
女	16,135 (-6)
世帯数	9,583 (-1)



「イヌマキ」通り誕生 市役所前320メートル

サツキ(サツマベニ)
一千本も植栽

都市計画事業が進んでいる、鶴見地区の357湯邊線(市役所前通り)にこのほ「イヌマキとサツキが植えられ、新しいイヌマキ通りが誕生しました。

市が四百十万円の前算で、延長三百二十メートルの両側に、きれいに整枝された幹回り二十五センチ、高さ五メートルイヌマキ二十八本と、サツキ(サツマベニ)一千二百本を植栽したものです。

ここには、昨年4月クラブから六本、二月十六日にはライオンズ

林業構造改善事業で

田代下、古里集会施設完成

昨年からの改善工事が進んでいた、田代の田代下集会施設と、藤本の古里集会施設がこのほど完成しました。



田代下集会施設



古里集会施設

調施設は、阿久根市が昭和五十六年度から新しい事業として施策に取り入れた、林業構造改善事業の生活環境整備の一環として建設していったものです。

田代下集会施設は木造平家建て、延面積八十四平方メートル、総工事費七百二十九万円。古里集会施設は鉄筋コンクリート造り二階建て、延面積百六十平方メートル、総工事費一千四百九十万円。

田原朝雄(田代下)八郷繁(古里)区長は「地区のコミュニティ施設として、今後どうして活用したい。」と完成を喜んでいます。

クラブから十六本のイヌマキも寄贈されており、市の分と合わせ五十本となり、市内で初めての緑の

過疎対策事業で五百メートル 葦野村中線を改良



改良が進む葦野村中線

市内鶴川内の葦野区の村中線改良工事が急ピッチで進んでいます。

これは、過疎対策事業で行っているもので、松原商店前から中央線(尾崎)を結ぶ延長五百四十四メートルの幅三メートルを全線四

ストリート「イヌマキ通り」が誕生しました。
写真は、市役所前のイヌマキ通り

五メートルに拡幅するもので、また側溝も取り付け、路面にはジャリを撒布して改良します。総工事費二千万円でこの三月末には完成予定となっています。

鉄筋二階

田代小学校舎完成

— 盛大に落成式 —

昨年の八月から工事に着手していた田代小学校の校舎がこのほど完成、二月二十七日川畑市長、地区民、学校関係者百五十人が出席して落成式が行われました。

新しい校舎は鉄筋コンクリート造二階建て、延面積五百十八平方メートル。一階には理科室、保健室、図

書室、二階は音楽室のほか三つの普通教室となっており、総事業費五千四百万円。

落成式では川畑市長が「新しい校舎で、勉強、スポーツ共に頑張ってください」と完成を祝いました。田代小学校は、現在児童数二十八人というミニ校ですが、子供たちは勉強や運動に元気に励んでいます。新しい校舎の完成を喜んでいます。

減反目標は百六ヘタル

小組合割当てを基本に

農政推進会議

市の農業政策について総合的に検討する農政推進会議が二月十日市役所で開かれ、農業振興地域整備計画の一部変更、昭和五十六年度の水田転作の報告や、昭和五十七年度の水田利用再編対策の推進方法などについて審議しました。

五十六年度は関係者の協力で目標を達成

会議では、昭和五十三年度から実施されている水田利用再編対策の昭和五十六年度分の実施状況について報告がありました。

五十六年度の同対策により本市に示された水田転作面積は百六〇〇で、五十五年度に比べ二十五〇も多い厳しい目標でありましたが、農家の方々や関係機関、また市農林技術連絡会（技連会）などの協力を得て、推進を図ってまいりましたその結果、目標を三割上回る達成率になりました。

しかし、当初は自主転作を基本に転作を推進しましたが、目標達成が困難で、途中で小組合ごとの配分方法に切りかえ、やっと目標を達成しました。

転作作物では大豆、麦類、そば

などの特定作物が、七割、野菜、豆類、ソラマメの一般野菜が二六割と多く、外にかんきつ類、果樹などにも転作が実施され、転作奨励補助金四千五百二十二万円が支給されました。

昭和五十七年度の阿久根市の減反目標は、五十六年米の作がらが不作ということで、五十六年度減反と同じ百六〇。転作の推進に当たっては稲作農家の理解を得て、関係機関、団体と連絡を密にとりながら次の要領で転作を進めていくことにしています。

- ①阿久根市に割り当てられた目標面積に応じて小組合割合てを実施する。
- ②各関係機関が一体となり、市技連を中心に各集落の転作推進員とともに取り組んで

③地域ぐるみで転作田が計画計算となるよう基団転作を積極的にお願いする。

④各種事業の利用や、転作指導の強化を図り、農協の管理転作については農協と協議して進めていくなど、さらに配分の方法については昨年の実績、個人の転作実績を考慮配分していくことにしています。



減反問題を審議する推進会議

麦、大豆、そばなどを転作作物として奨励

市では、特定作物の麦、大豆、そば、飼料作物、果樹（うめ、くり、かき等）の永年性作物などを転作作物として奨励していくことにしています。

なお、十割当りの転作奨励補助金は、麦、大豆、そばの特定作物うめ、くりなどの永年性作物の場合四万五千円、一般作物（野菜、食用甘しょ、れんげい）などは二万円、野菜は二万五千円です。

さらに地域ぐるみの転作には七千五百円から一万円が加算され、農協の管理転作にも二万五千円から三万円の奨励補助金が支給されます。

また、この日の会議では、昭和五十六年度分の阿久根市農業振興地域整備計画の一部変更（農用地からの除外申請）三十一件も報告承認されました。

昭和五十七年一月三十日現在、本市における農用地は田四百八十六・二〇、畑一千三百三十七・八〇、樹園地八百九十三・二〇、施設用地十五五の合計千五百三十二・一〇の面積となりました。

ご冥福をお祈りします

新井	ワカ	83	(飛松)	徳雄
盛永	セムギ	73	(遠矢)	落肇
田原	スエノ	79	(田代中)	川大
中野	エオ	87	(新町)	内山陽子
田淵	君	76	(大丸)	辰夫
喜多	哲城	72	(大丸)	隆昭
木浦	シノ	88	(大丸)	興三郎
坂上	ヨシ	76	(荻野)	敏子
榎	小次郎	75	(高之口)	フヂ
新井	照男	35	(馬見塚)	静夫
長谷	勝栄	72	(波留)	スエノ
神川	ハルエ	72	(折口東)	勲
西	テル	84	(新町)	内山陽子
玉利	ノエ	95	(荻野)	来
佐々木	ヨノ	75	(新町)	保法
花園	次郎	77	(馬見塚)	チン
鶴田	庄一郎	77	(木佐木野)	ナヨ
出塩	藤吉	69	(濁)	一子
清水	美苗	65	(山馬場)	輝夫
横手	照征	55	(横手)	ハル子
園田	アサメ	87	(新町)	昭夫
黒崎	鉄蔵	79	(中村)	友義
森原	おたけ	77	(下桑原)	幸男
新井	フヂ	87	(飛松)	義雄
落	憲一	1	(濁)	政春
牛之濱	安雄	52	(横手)	トシ子
中村	仲太	97	(仲仁田)	清高
寺地	次郎助	75	(尻無中)	アイミツ
若松	ナカノ	71	(尻無上)	静男
牛之濱	子目カ	101	(牛之浜)	義兵衛

婦人会の意見、要望

市政モニター会議



活動な意見が出た
モニター会議

第二回市政モニター会議が二月

二十六日、市役所で開かれ、十六人が出席し、「婦人会活動について」「市役所職員の仕事」などを中心に活発な意見、要望が出されました。市政モニターは、阿久根市がよりよい市政を進めるため設置しているもので、各階層、各地区から選んだ二十人にお願ひしております。

会議では、川畑市長が市政の現状について説明したあと、さつき意見交換に入り、婦人会活動について、「最近婦人会活動の低迷が目立ち、いくつかの校区が市の婦人会に加入していない現状であるが、市としても魅力ある婦人会にするため、何か手立てはできないか」と回答しました。

一日二円で事故から身を守ろう！

市の交通災害共済に加入を

阿久根市の交通災害共済制度をご存じでしょうか。これは一日一円の加入金を出し合い、加入者相互の助け合いによって見舞金を支給しようという制度で、加入金は一人年間三百六十五円というわずかな掛金です。

昭和五十七年一月三十一日まで交通災害共済で支給された見舞金の支給状況は、昭和五十七年二月三十一日まで死亡一件、傷害四十八件、見舞金の総額三百六十九千円となっています。

交通事故、それは他人事ではあ



支給される見舞金

死亡したとき	800,000円
7日以上 の傷害を 受けた場 合	10,000円と (入院 1日700円) (通院 1日500円) を加えた額 (ただし入院、通院を した場合は10万円) を超過する場合は10万円

いか「婦人学級も減少している、まもなく働く婦人の家もオープンする。働く婦人の家の利用とどうタイアップしていくか」など厳しい意見が出ました。また、市役所職員のサービスには、「サービスの向上は図られているが、また、いくつかの課において市民への対応が悪いので、改善してほしい」など出されました。このほか、「働く婦人の家の利用プランはできているか」「市街地を流れる河川の美化を」「子どもたちの通学路にロードミラーの設置を」「市役所跡地は適正な処分を」「後継者のよめさん対策に市に「よめさん担当係」の設置など、また、「今年市制二十年、高校校体の年でもあるので、市民みんなの盛り上がりで成功を」など多く出され、川畑市長も「一つ一つ解決して住みよいまちづくり」に努めます」と回答しました。

あなたです豊かな郷土

築く人々 標語入選作

市民歌の入選作なし

さきに、市制三十周年記念事業のひとつとして募集しました、市民歌と標語は市民多数の方から多くの作品を応募していただきました。

市では慎重な審査をいたしました結果、つぎの通り決定いたしました。

○市民歌 入選 該当なし

佳作 松永政志

山田サツ

五田大志

下田宗人

橋元華南

標語 入選 植山忠義

佳作 下田宗人

橋元華南

なお、今回入選作のなかった市民歌については後日改めて募集します。

「ご冥福を お祈りします」

- 花田チカ子 41 (仲仁田) 學
- 牟禮 森蔵 85 (半之浜) 等
- 川畑エイノ 76 (的場) 秀雄
- 大田アイキク 84 (尻無中) 重治
- 松下 イセ 87 (尻無中) トミ
- 寺地スエマツ 81 (尻無下) 喜作
- 猿樂小次郎 75 (佐 淵) 松雄
- 梶尾 智一 79 (黒之浜) ミキノ
- 釜 十助 81 (瀬之下) サゲ
- 吉田 英幸 56 (馬場) アキ
- 新村アサノ 75 (黒之上) 時義

県の心身障害者 扶養共済制度の案内

心身障害者の保護者がお互い助けあうという願いから、保護者が一定の期間保険料を納めて、不幸にして保護者が死亡された場合に、残された心身障害者に年金を支給して生活の安定を図る制度です。

加入の資格は精神薄弱者や重度身体障害者を現に扶養している配偶者、心身障害者の父母、又は、兄弟姉妹で六十五歳未満の方です。

この制度の詳しいことについては、市の福祉事務所老人障害係までおたずねください。

☎ 121-11413へ



体力、運動能力向上へ

しかし、全体に県平均以下

市内小中校の
児童、生徒の
体力、運動能力
調査結果

**柔軟性、調整力は
全国を上回る**

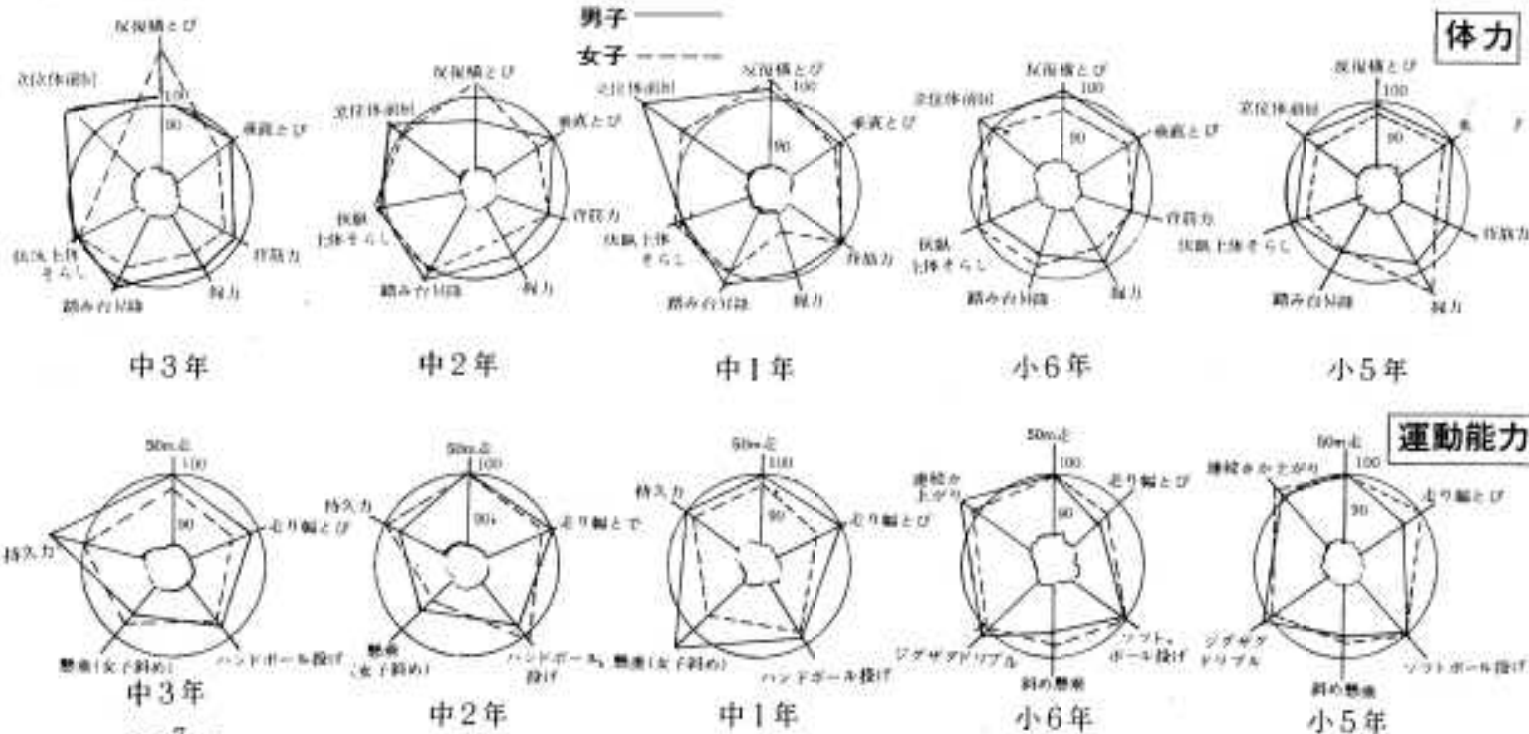
昭和五十六年度市内小、中学校の体力、運動能力調査を昨年の四月から七月までに、各学校で実施いたしました。その結果がまともりました。

この体力、運動能力調査によると、小学校五、六年生は柔軟性（立位体前屈）と調整力（ジグザドリブル・連続逆上がり）などが全国、県平均を上回っているが、筋力（背筋力・握力）や瞬発力（垂直跳び）、跳力（走り幅跳び）（ソフトボール投げ）などが全国、県の平均より劣っている。

小学生女子は、運動能力の連続逆上がり（調整力）だけが全国、県平均を上回っているが、体力、運動能力のほとんどが全国、県平均を下回っている。

中学校は男女とも、全身持久力（踏み台昇降）、柔軟性（伏臥上体）をもち、立位体前屈などが全国、県平均を上回っていますが、瞬発力（垂直跳び）、筋力（背筋力・握力）、跳力（走り幅跳び）、投力（ハンドボール投げ）などが全国、県平均より劣っています。しかし、市内の子供たちの体力、運動能力とも徐々にではありますが向上しているのが現状です。

県・昭和56年度の体力・運動能力(平均値)を100としたときの市・昭和56年度(平均値)の指数



好評「福祉制度の手引」



身障協会無料で配布

阿久根市身体障害者福祉協議会（中津浜実会長）では、このほど国際障害者年を記念して、社会福祉制度の手引を作り、市内の身体障害者の方々へ配布。今まで知らなかった制度が一目でわかる」と喜ばれました。

現在、市内には身体障害者の方

が千三百人程います。それぞれに障害を克服し、社会生活に対応され、生活していらっしゃると思います。

これまで、身障者の方が、何か手続を、といった場合、どこにどう相談したらよいか、よくわからず、制度などがよく理解されていませんでした。

そこで、身障協会が「多くの良い制度があるのに、生かされていないのでは」と、一人でも多くの

身障者の方に、これらの制度を理解してもらうため、県の身障制度から抜粋し、市の補助金を受け、「社会福祉制度の手引」として、千部印刷したものです。

手引は、四十八頁からなり、「手帳の交付申請はどうするか」「補装具の申請は」「福祉手当を

固定資産課税台帳の縦覧を4月9日から28日まで

昭和五十七年度の固定資産課税台帳の縦覧を四月九日(金)から二十一日(木)まで、土曜日の午後と日曜日を除き、市役所税務課で実施します。

この機会に、自分の固定資産税がどのようにして課税されているのか確かめておかれるようおすすめします。

また、本人以外の台帳を縦覧される方は、同意書が必要です。

もらうには」などわかりやすくまとめであります。このほど配布されましたが、身障者の方からは「役にたちます」と喜ばれ、中津浜会長も「いろいろな知識を得て市にどうし相談を」と、手引制度の活用を呼びかけています。

（必ず印かんをご持参ください）なお、他の市町に固定資産をお持ちの方は、各々の市町で縦覧できます。

なつかしの写真

昭和二十七年四月一日行われた、市制施行式典に来賓として出席された代議士の方々。左端は尾崎末吉代議士



国民年金

四月から保険料を改定
ひと月2,220円に

国民年金の保険料が、四月分からひと月につき五千二百二十円に改正されます。

国民年金は、給付額の二分の一を国が負担していますが、昨年七月から老齢年金・障害年金などの各種年金の支給額が引き上げられたことなどあって、保険料の引き上げが必要となったものです。

このようことから、これまでの保険料を、加入者の負担が急に増えることをさけるために引き上げることにしたものです。

また、付加保険料は従来と同じく四百円で、ひと月五千六百二十円となります。

国家技能検定合格者

おめでとうございます

- | | | |
|---------|----|-------|
| 板金 | 一級 | 浜島時夫 |
| 写真 | 一級 | 猪谷照志 |
| 写真 | 一級 | 森山二己 |
| 写真 | 一級 | 筒保尊 |
| 鉄工 | 二級 | 神田鈴代 |
| 婦人子供服製造 | 二級 | 牛之濱光秀 |
| とび | 二級 | |

短歌

阿久根短歌会

朝曇洩るる陽射しに山つたふ

道あざやかに傾島みゆ

梁瀬 紀夫

か潮のごとく子ら帰りゆく

松水 光志

おが家の大きな庭石冬の陽を吸ひ集めし如く静もる

勝目 悦子

冬雲の光る峠踏まなしたは匂ふばかりの秀杉の樹海

河南 節子

「正仮名遣」

折田 遼司 選

まれに逢ふゆえに名残はつきさる

わたしたちの学校

シリーズ⑬

阿久根小学校



学級数 33
児童数 1,149人
校長 東 洋一

元気な子供たち



元気なあいさつ

明るく楽しい学校

一望海、青い空に児童会旗をかかげることから、私たちの学校生活が始まります。

私たちの阿久根小学校は、全校

校歌

一、千草花咲く学び舎の
自治の園生の露深み
ほたるの光窓の雪
高き理想の香を見めて
学ぶ我等ぞ幸多き
学ぶ我等ぞ幸多き

学校のあゆみ

- 高永年間 白浜貫札等郡土の私学として西安寺に修文館を創立する。
- 明治 2年 修文館を小牟田の地頭敷に移す。
- 9年 阿久根小学校となる。
- 19年 阿久根高等尋常小学校となる。10日高等科(2年制)を設ける。
- 32年 校地を字上野に定め、新築移転
- 41年 義務教育8ヶ年の実施
- 大正 6年 校歌・校章・校歌の制定なる。
- 12年 阿久根高等女学校(村立)を付設開校する。
- 昭和16年 阿久根国民学校と改称する。
- 20年 戦災のため校舎焼失
- 22年 阿久根町立阿久根小学校と改称する。
- 28年 特殊学校の開設
- 31年 創立80周年記念式典の挙行
- 36年 校舎完備、講堂・給食室完成、学校給食の開始
- 40年 新陸橋(国鉄線路上)架設工事完成
- 42年 創立90周年記念事業としてプール完成
- 48年 鉄筋コンクリート三階建校舎2棟竣工
- 51年 創立百周年記念式典の挙行
- 52年 泉理科教育研究大会公開
- 56年 運動場排水施設工事

児童数二二四九人、今年で百六周年を迎える伝統ある学校です。校長先生以下五十人の先生方に見守られて、じょうぶな体をもつ子ども、明朗で思いやりのある子ども、最後まで考えぬく子どもになることを目標に、一日一日正しい挨拶を身につけていこうとがんばっています。

私たちの児童会では、週一回の児童連絡会、月一回の児童代表委員会をもっており、三年以上の学級の代表と、生活、安全、学習など十四の各委員会の代表が集まっ

て、月の生活目標を決めたり、学校の問題点を見つけて解決し、少しでも良い学校生活が過ごせるようにと努力しています。

月々の生活目標の外に、年間を通して「あいさつをしつかりしよう」という目標をたて昨年からは継続してきました。連絡会の座に、どんな対策をとっているか調べたり、良く守れている学級を紹介したりして、委員会と学級と直接結びつくよう工夫しています。

今では、あいさつがとてよくなり、かわいい一、二年生が上級生と元気なあいさつをかわしている姿もよく見られます。これからも、このあいさつで私たちの心をつなぎ、明るく楽しい学校生活が過ごせるようがんばりたいと思います。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

- 法福イツノ(新町)河北辰雄
- (桐之上)和田町子(倉津)山下
- 一男(大丸)牛浜清文(牛之浜)
- 寺地アイミツ(鈴木段)新柳静夫
- (馬見塚)中村清富(仲仁田)吉
- 田アキ(臨馬場)鶴田マム(木佐
- 水野)新柳徳雄(飛松)神川勲
- (折口東)喜多澄(大丸)牛之浜
- 義兵衛(牛之浜)寺地福雄(尻無
- 中)田湖辰夫(大丸)川畑秀雄
- (的場)花田覚(仲仁田)

葬祭費の軽減に

社協の祭壇の利用を

生活簡素化の一環として、社会福祉協議会の祭壇をご利用ください。祭壇はこの住宅にも合わせて自由に組立てができるようになっています。

- 貸し出し期間 三日間
 - 使用料 一万五千円
 - 申込み 社会福祉協議会へ
- ☎③1211内416
- 心配ごと相談は5の日
- 休日の場合は、翌日になります。

社会福祉協議会



一等 ランカセに三人

お年玉賀ハガキで当る
市内倉津の神之田清孝さん、大
田の栗林蔵吉さん、上野の伊達和



賞品を手喜びの栗林さん(左)
神之田さん(右)

子さんの三人が、昭和五十七年度
のお年玉賀ハガキの一等に当た
りこのほど郵便局で賞品のステレ
オラジオカセットが局長から贈ら
れました。

一等は三十万枚に一枚当たる確
率で、三本も出たのは阿久根郵便
局ではじめて、三人は「今年ハ
エングの良い年かも」と喜んでいま
した。

イヌマキ16本、市に寄贈

ライオンズクラブ

「緑のまちづくり」に役立てて



人形劇で園児とふれあい

野田女
子高生 鶴川内児童館を訪問

県立野田女子高校保育科の生徒
十八人が、二月十三日市内の鶴川
内児童館を訪れ、自分たちで作っ
た紙芝居や人形劇を披露。一日子
供たちと過ごしました。

学校で学んでいる事を社会で実
践しようと毎年この鶴川児童館を
訪問しているもので、子供たち一
人一人にお面をプレゼントしたあ
と「せむしの子馬」の紙芝居や、
「三匹の子豚」の人形劇で子供た
ちを喜ばせました。



市民のひろば



ぼくあるけるよ！
田上賢和ちゃん (1歳)

田代下区が優勝

田代校区駅伝大会



元気に走ってバトンタッチ

春を上げる、田代校区の駅伝大
会は二月二十一日、梅の香ただよ
う田代路で行われました。

九回目を迎えた今年の駅伝大会
には、校区の田代下、田代中、尾
原、米次の四区から七十人が参加。
十一区間十*に健脚を競いました。
この大会の面白いところは、各区
間に出場する選手の年齢を定めて

ないことで、区間ごとに小学生と
大人が一緒に走ったりするため最
後まで勝負がわからない。沿道に
は校区民多数が出て元気に走る選
手に応援していました。

- 成績は次のとおりです。
①田代下 ②尾原 ③田代中
④米次

大田さんが優勝

老人碁大会

第三回阿久根市老人碁大会は、
二月二十五日老人福祉センターに
十一人のお年寄りが参加して行わ

れ、総当たり戦の結果、大田重雄
さんが優勝しました。
二位以下は次のとおりです。
二位、角虎蔵 三位、中野文治
栗下代美士

と、阿久根ライオンズクラブ「平塚正人会長」から市にこのほどイヌマキが寄贈され、植栽が行われている市役所前通りの北側に植えられました。
イヌマキは幹回り三十五センチ、高さ五メートル、枝もきれいにせん定された立派なイヌマキ十六本。



イワシっっていけるのね！ 料理グループイワシに挑戦

阿久根漁協は、この一月、二月イワシが大量に水揚げされにぎわいました。
このイワシ大衆魚として人気があります。



イワシ料理講習会

市内で二番目(百一歳)の高齢者

牛之浜チヨカさん死去



元氣なころの牛之浜チヨカさん
(昨年九月)

市内で二番目の高齢者、牛之浜チヨカさん(牛之浜区)が二月十八日午前五時五十分、急性肺炎で亡くなりました。百一歳でした。牛之浜さんは、この二月五日、百一歳の誕生日を迎えられ、関係者からのお祝を受けられたばかりです。
牛之浜さんのご冥福をお祈りいたします。

ありますが、料理方法は案外知られていません。そこで、このイワシを見直し、イワシの新しい料理法を学ぼうと、二月十七日大川地区公民館でイワシの料理講習会が開かれ、市内の主婦二十人が参加しました。料理は、西洋風三品、頭と中骨を取ったイワシに、牛乳、玉子、パセリなどを混ぜたものを詰め、フライで揚げる「イワシのポジヤルスキー」や、「イワシのチーズフライ」、イワシのピッツァアンズ。

柏木フヂエさんの指導で参加者は二十五名の太羽イワシをチキバキと料理。出来上がりを皆さんで試食し、「イワシっっていけるのね、さっそく今夜家族に作ってあげたい」と満足していました。

南方神社の鬼神面



②

面の立派な出来栄をほめ、朱塗り仕上げをするように熱心に奨めました。
そうして何か月かの後、見違えるほど立派に仕上げられて返ってきた鬼神面を善三郎は家の宝として奥の間の柱に懸けて置くことにしました。

今からおおよそ二百年前、西目高之口に善三郎という村中で一番の腕利きの大工がいました。
ある年の七月二十八日、この日は波留諏訪神社(今の南方神社)のお祭り、祭の後は神舞(かんめ)が奉納される日でした。神舞見物をせがむ子供たちは妻に連れて行ってもらい、善三郎は赤崎鼻に釣りに出かけました。海岸を歩いていくと大きな丸太が転がっており、「良い能面が出る来るかも知れない」と思った善三郎は棒りに持って帰り、仕事の合い間に鬼神面と能面の二つを彫り上げました。

これが現在南方神社に伝わる鬼神面で、無断で神社外などに持ち出してはとて自然に同神社内に帰るといわれており、同神社の宝物になっています。

ある日の昼下がり、子供たちが鬼神の素彫面をつけて遊んでいると、通りかかった大阪で商売をしているという旅人がこの面に目を留め、善三郎に会って



鬼神面がある南方神社

別表 世帯更生資金

資金の種類	貸付限度	返済期間	返済期限	説明
更生資金	生業費 以内 800,000円	以内 1年	以内 7年	生業を営むのに必要な経費
	支度費 以内 65,000円	6月	6年	就職をするために必要な支度の経費
	技能修得費 以内 月12,000円	6月	6年	生業を営むに必要又は就職をするに必要となる技能修得費
生活資金	月44,000円	6月以内	5年	技能修得期間の貸付を受けるに必要となる生活資金
福祉資金	140,000円	6月	3年	1. 出産に際し必要な経費 65,000円 2. 葬祭に際し必要な経費 97,000円以内 3. 転宅に際し必要な経費 60,000円以内
住宅資金	800,000円	6月	6年	住宅の増築・改築・補修に必要な経費
修学資金	修学費 高校18,000円以内 短大26,000円以内 大学27,000円以内	卒業後 6月	概 5年以内	就学するのに必要な経費
	就学支度費 以内 65,000円	・	・	入学支度するのに必要な経費
療養資金	150,000円	6月	5月	疾病の療養に必要な経費
災害援護金	600,000円	1年	7年	災害の困窮から自立更生するのに必要な経費



行事催し物など
ともしお寄せください。

世帯更生資金の
ご利用を

最高80万円まで融資

社会福祉協議会では、身体障害者や、所得の低い方々のために、生活資金や住宅資金などを低利で貸付ける世帯更生資金を準備して

います。(別表)
この資金の特徴は①貸付対象者が低所得者で自立更生の見込のある方、及び身体障害者の世帯であること、②貸付後の更生指導を地区の民生、児童委員が直接タツチします。③金利が低い(年3%)と なります。

5月7日まで

第三回特別弔慰金の請求

第三回特別弔慰金の請求時効が五月七日に迫ってまいりました。次に該当される方でまだ請求されていない方は早目に請求してください。

戦没者の遺族でこれまで遺族年金、公務扶助料を受給されてい た方が、昭和五十四年四月一日から昭和五十四年三月三十一日までの

自衛官

(2等陸海空士)を募集

昭和五十六年度第四次自衛官(2等陸海空士)を次のように募集しています。

四月から貸金改定

出水地区工友会

大工、左官などで組織している出水地区工友会では、四月一日から基本貸金を改定いたします。
就業時間は、午前八時から午後五時まで。休憩時間は昼食時間が一時間のほか、午前、午後各十五分づつになっています。
また、定休日第一と第三日曜日となっています。

南国に競え若人 はぐくめ友情

本市は八月の高校総体のボクシング会場です

在で満十八歳以上二十五歳未満の日本国籍を有する者で、学校教育法に定める欠格条項に該当しない者。

○試験科目 中学校卒業程度の学力を有する者で、筆記試験は(国語(作文を含む)・数学、社会)、それに身体、適性検査と口述試験。
○募集期間 三月三十一日まで
詳しくは市役所市民課までおたずねください。



新しい本の情報

- ▽三浦綾子著「海嶺」▽水上勲著「父と子」▽長瀬剛著「俺らの旅はハイウェイ」
- ▽小山内美江子著「三年B組金八先生(風の吹く道)」
- ▽高橋正樹著「まんきくの花」
- ▽下重暁子著「自分を生きる結婚」▽藤原てい著「かぎりなき日々」▽秋麻やエ子著「明日あればこそ(続)ナナカマドの挽歌」
- ▽小山内美江子著「本日も晴天なり」▽犬養智子著「わたしは女の子」▽澤地久枝著「おとなになる旅」